平成 30 年 11 月 8 日

各　位

会 社 名　株 式 会 社 ハ ピ ネ ッ ト
代表者名　代表取締役社長　榎本　誠一
（コード番号　7552　東証第 1 部）
本件問合せ先　取締役執行役員　経営本部長
柴田　亨
電話番号　03-3847-0410

# 映画『生きてるだけで、愛。』
# 2018 年 11 月 9 日（金）より全国公開のお知らせ

株式会社ハピネット（本社：東京都台東区、代表取締役社長：榎本誠一）の出資映画『生きてるだけで、愛。』が 11 月 9 日（金）より全国公開されます。ぜひ映画館に足をお運びください。

***芥川賞受賞作家・本谷有希子の傑作小説***
***長編劇映画デビューの関根光才監督、主演・趣里により映画化！***

## ■作品紹介

『異類婚姻譚』で第 154 回芥川賞を受賞、小説家・劇作家・演出家としてマルチに活躍する本谷有希子の、芥川賞・三島賞候補作となった傑作小説『生きてるだけで、愛。』を映画化。

監督は、カンヌ国際広告祭でグランプリなど、数々の国際的なクリエイティブアワードで受賞してきた日本を代表する映像ディレクター・関根光才。本作が、待望の長編映画初監督作品となります。

どうしようもない寂しさを抱え、自分をコントロールできない女、寧子と、他人と距離を置き、本音で向き合おうとしない男、津奈木の二人を中心とした、過激で滑稽、そして切実な愛の物語である本作。主人公・寧子役にドラマ「3 年 B 組金八先生ファイナル」でデビュー後、映画、TV、舞台と各界からの抜擢が相次ぎ、キャリアを着実に積み重ね、昨年放送されたドラマ「リバース」での演技が話題を呼んだ趣里。寧子の恋人・津奈木役に 2017 年度も「日刊スポーツ映画大賞」で史上最年少での主演男優賞を受賞したほか、「報知映画賞」、「キネマ旬報ベスト・テン」、「毎日映画コンクール」での主演男優賞など数々の映画賞を受賞し、若くして現在の邦画界を背負って立つ菅田将暉が務めます。周囲となじめず人との関わりを避けてきた主人公が、自分の居場所を見つけようと必死に生きる姿を、情感豊かに、時にユーモラスに描いた作品です。






## ■ストーリー

過眠症で引きこもり気味の寧子（趣里）は、ゴシップ雑誌の編集部に勤める恋人・津奈木（菅田将暉）の部屋で同棲生活を送っている。アルバイトは続いた試しがなく現在無職。感情を上手くコントロールできない自分に嫌気が差しているものの、どうすれば良いか分からず、津奈木に当たり散らす日々。そんな自分になんの反応も示さず、関心が無いかのような津奈木にも不満が募るばかり。津奈木は、仕事に対しこれまで無気力にこなすだけだったが、少しずつ心境に変化が訪れていた。そんなある日、寧子の元に突然、津奈木の元恋人・安堂（仲　里依紗）が現れる。津奈木とヨリを戻したい安堂は、寧子を津奈木の部屋から追い出そうと、自立させるため無理矢理カフェバーのアルバイトを決めてしまう。はじめは嫌がっていたものの、自分を受け入れてくれる店の人たちへ寧子は次第に心を開くようになる。しかし、些細な事がきっかけで、店を飛び出してしまう。ちょうど同じ頃、津奈木は入稿間際の原稿を巡って上司に反発し、ある行動に出る―。

## ■作品概要

趣里　菅田将暉　田中哲司　西田尚美 / 松重豊 / 石橋静河　織田梨沙 / 仲 里依紗
監督・脚本：関根光才　原作：本谷有希子『生きてるだけで、愛。』（新潮文庫刊）
製作・プロデューサー：甲斐真樹　製作：松井智 藤本款 森原俊朗
アソシエイトプロデューサー：佐藤公美 金井隆治　協力プロデューサー：高口聖世巨 白川直人
撮影：重森豊太郎　照明：中須岳士　音楽：世武裕子　美術：井上心平　録音：山本タカアキ　編集：田巻源太
スタイリスト：立花文乃　ヘアメイク：田中マリ子　助監督：久保朝洋　制作担当：中村哲也
©2018『生きてるだけで、愛。』製作委員会
製作幹事：ハピネット、スタイルジャム　制作プロダクション：スタイルジャム　配給：クロックワークス
公式サイト：ikiai.jp

**11 月 9 日（金） 新宿ピカデリー他　全国ロードショー**

以　上